

5月度理事会議事録（2021年5月11日（火）開催）

（新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大のため、5月度理事会は、ビデオ会議システムにて開催した。）

1. 会長報告（4月20日（火）～5月10日（月）出席案件）

- ・4月22日（木）タイ国日本人会・定期総会 於：GlowFish スタジオ
- ・4月23日（金）泰日協会理事会（ビデオ会議システムにて実施）

2. 一般報告

（1）4月度個人会員動向

入会者 157名 退会 186名 現会員数 5,453名（内、準会員 56名 会友会員 214名）
（前年同月 6,165名・前年同月比 88.4%）

（2）4月度賛助会員

〈入会 2社〉

- ・Tokyo SME Support Center（在タイ日系企業・東京都内中小企業等への経営支援）
- ・Daco Co., Ltd.（無料情報誌発行、ウェブサイト・ソーシャルネットワークサービスでの情報発信）

〈退会 4社〉

- ・Young Happy Co., Ltd.
- ・Central Motor Wheel (Thailand) Co., Ltd.
- ・Pioneer Electronics (Thailand) Co., Ltd.
- ・Nova Southeast Asia Co., Ltd.

現会員数 555社

（前年同月 590社・前年同月比 94.0%）

（3）4月度会館来訪者数

本館：160名（実数 73名）

別館：1,446名（実数 553名）

合計：1,606名（実数 626名）

（前年同月 224名（実数 123名）前年同月比 716.9%（508.9%））

・2021年2月より計上方法を変更した。実数については、会員実数 延べ利用者数については、会員同伴のお子様の人数もカウントするようにした。

【昨年の開館状況】

・2020年3月24日（火）より全ての会合、図書館利用、部会同好会活動などの会議室利用を中止。3月28日（土）～4月30日（木）まで、日本人会食堂「The Japan」の完全休業。3月31日（火）より、夜間外出禁止令発令のため事務局の時短運営（9時～15時・土曜日休館）。4月16日（木）～5月6日（水）まで、別館を閉鎖、5月7日（木）より別館再開。

（4）会員優待店

- ・新規加盟 0店舗、退会 0店舗 現在 205店舗

（5）4月度会計報告

- ・4月度収入は、270万バーツ、（前年同月 155万バーツ 前年同月比 174.1%）
- ・4月度支出は、168万バーツ、（前年同月 156万バーツ 前年同月比 107.6%）
- ・単月収支は、102万バーツ（前年同月 -1万バーツ 差額 103万バーツ）

(6) 法人会館利用

・5月～6月の法人利用を紹介した。現在バンコク都の通達で、5月17日(月)までは、会議室の貸出ができない状態であり、且つ、新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大のため5月中の予約はキャンセルとなっている。

(7) 寄付・寄贈報告

・浴衣の寄贈

株式会社やまと(きものやまと)様より、浴衣を200セット(女性用100セット、男性用50セット、男児用20セット、女児用30セット)をご寄贈頂いた。セットには帯や下駄が含まれており、ラムウォン盆踊り大会などに有効に活用していきたい。

・本の寄贈

菊池ゆかり様・鈴木満様・田中丞様・平野綾子様・重松浩氣様(ホアヒン日本人会)他、3名より1,220冊寄贈頂いた。

(8) その他報告(事務局)

・4月25日(日)に発表されたバンコク都告示第25号に基づき、26日(月)以降、会館の会議室貸出の規制(同好会・サークル活動などの禁止)、図書館の閉鎖をしている。本告示は5月17日(月)まで延長されており、それに伴い、5月17日(月)まで、同運用を継続することとしている。

・5月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。ビデオ会議システム(ZOOM)のアカウントを追加購入し、部会・同好会の皆様にご利用頂けるよう対応している。

3. ビジター制度導入について

- ・定期総会でも発表したビジター制度について、5月から試験的に導入すべく準備をしている。
- ・未入会の方に門戸を広げ会館維持のための増収策かつ一回の利用料金を会費と同額の200バーツとすることによって、会員への誘致を目的としている。
- ・会館で開催される事務局主導の行事・本館のラウンジスペースの利用・別館で開催している、すくすく会キッズルーム・子ども図書館お話し会・出産準備教室を対象としている。
- ・英語検定・図書館・会議室の利用については、ビジター制度の対象外としている。
- ・現在検討中の受付方法について、情報共有をした。

4. タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請(事務局)

(1) 対象事業名: J-Talk: Diggin' Culture #12 「知られざる北海道 - アイヌの人々と文化」

- ・開催日: 2021年6月19日(土)
 - ・主催: 国際交流基金バンコク文化センター
 - ・要請事項: 日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知
- > 異議なく、承認された。

(2) 対象事業名: 帰国生のための学校説明会・相談会

- ・開催日: 2021年6月末から動画配信 7月26日(月)～30日(金) 学校個別相談
 - ・主催: 公益財団法人 海外子女教育振興財団
 - ・要請事項: 会員への告知協力
- > 異議なく、承認された。

5. 食堂契約更新・家賃減免について(食堂運営委員会・事務局代理)

・食堂家賃減免の件

5月1日(土)より新型コロナウイルス感染拡大防止のためレストランでの店内営業が禁止となっ

た。これをうけ食堂は現在、営業を休業中である。食堂オーナーからも減免の交渉があり、三役会でも話し合ったが、営業日を日割り計算として減免の措置をしたい。

——> 異議なく、承認された。

・食堂との契約更新の件

2018年に3年間の賃貸契約をしているが、この5月1日（土）が更新となっている。コロナ禍で先行きも不透明なことから、家賃の値上げはせず、1年の契約としたい。

——> 異議なく、承認された。

6. 外務省コロナ対策予算申請・進捗状況の報告（事務局）

（海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業）

・5月17日（月）～12月31日（金）までの実施の海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業について外務省に補助金を申請することができる。申し込みは3月15日（月）から始まっており、締め切りは7月30日（金）までである。事業の想定する裨益人数により補助金の上限が決まっており、日本人会としては、1,001人～2,000人を対象とする1,000万円の事業規模にて申請予定である。

・「コロナ禍に負けない心身を鍛える！オンラインシリーズ」として、在タイ邦人の心身の健康のために各業界からの有識者を招いてのオンライン講演会を10講座開催予定でいる。婦人科・メンタルヘルス・ワクチンなど各医療関係の講演・チャリティー基金寄付先の事業支援につながる講演・コロナ禍でのチームビルディング・コミュニケーション・新規赴任者や帯同家族を対象とした講演を計画している。

・ラムウォン盆踊り大会についても申請を検討していたが、現在の状況では開催は難しいと判断。オンライン開催も検討したが、同じものをオンラインで開催することは難しく申請はしないこととした。

・一方で、バーチャルランという仮想空間でのマラソン大会があり、JTBタイランドでも実績もあることから、金子理事とも相談し、在留邦人の健康増進策として申請を検討している。

・企画推進部長とも相談しながら、予算枠の中で今月中には申請予定である。

・理事会メンバーにも声掛けしておるが、講演会に相応しい著名人がいれば是非紹介頂きたい。

【重松理事】：国立感染症研究所・インフルエンザウイルス研究センター・センター長である長谷川秀樹氏と旧知の間柄であるので是非、紹介したい。新型コロナウイルスの日本での第一人者であるので、在タイ邦人の方に有意義な講演となると思う。都合がつけば対応して頂けると思うので声掛け頂きたい。

【加藤理事（トヨタ）】：理事会メンバーの方にも相応しい方がいれば事務局に一方頂きたい。

7. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

（1）婦人部（竹井理事）

・5月25日（火）医療講習会を実施予定である。講師はバムルンロード病院、コーディネーション医・田中昌代氏。「女性のライフステージに合わせた様々の症状との付き合い方」について講演頂ける。会場参加は、会員限定、オンライン参加は未入会の方にも参加頂ける。但し、現在の新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、オンライン参加のみで調整中である。

（2）青少年部（日高（日高洋行）理事）

・水泳サークルは2020年度活動を中止していたが、オーパス・スイミングスクールのプールにて4月3日（土）・10日（土）に活動し、外部施設でも安全な活動ができる体制作りを整えられたとの報告があった。

・新型コロナウイルス感染拡大を受け、剣道サークルは、オンラインによる平日の朝稽古を実施中である。その他のサークルは活動を休止中である。

(3) 広報部 (富永理事)

- ・4月の各情報誌の日本人会広告を紹介した。
- ・4月のホームページアクセス状況は、訪問数10,902 閲覧数29,795 前年同月比、訪問数126.3%、閲覧数139.0%。前月比は、訪問数122.8%、閲覧数128.9%。タイからの訪問数は69.8%、日本からは21.6%。
- ・4月度LINEは11回配信、登録者数は、先月より81名増加し、4,876名(有効数3,222名)となっている。
- ・4月度Facebookは、44回配信、フォロワー数は、先月より74名増加し、2,200名となっている。
- ・4月度インスタグラムは、8回投稿、登録者数は、先月より34名増加し、994名となった。

(4) 企画推進部 (富永理事)

- ・4月30日(金)日本人納骨堂・小川堂守のオンライン講演会、「タイ僧侶として修行する日本人僧侶から学ぶ タイ仏教セミナー～タイ仏門に入って3年の学び～」を開催した。2020年8月にオンライン開催した「タイ仏教セミナー」を好評につき、再演。前回と同様にタイ仏教の基本をお話しいただきつつ、今回は、3年間のタイでの修業を終えご帰国になる小川師が「タイ仏門にて3年間修業した中での学び」についてもお話し頂いた。参加者は80名だった。

(5) 大使館代表 (松前領事部長)

- ・5月7日(金)、バンコク都は、先に発令した「バンコク都告示第25号」及び「バンコク都告示第26号」で定められていた施設の閉鎖や管理に関する措置の適用期間を5月17日(月)まで延長する「バンコク都告示第27号」を発出した。市中感染も高い水準で推移しているので引く続き注意頂きたい。

(6) バンコク日本人学校 (谷口校長)

- ・タイ教育省からの通達でタイの学校の始業式が5月17日(月)から6月1日(火)に延期された。それに伴い5月31日(月)まで、日本人学校でも在宅学習に切り替えている。6月1日(火)の授業再開に備え準備をしている。

(7) 事業部 (事務局代理)

- ・5月16日(日)内堀新堂守の出家式をワット・リアップにて開催予定。感染防止対策のため一般には、告知せず、会長・担当理事・名誉会員の少人数で実施予定である。
- ・小川堂守は5月28日(金)関西空港行の便で帰国予定である。

(8) 運動部・ゴルフ部 (事務局代理)

- ・4月18日(日)第728回月例会をラムルッカCCにて実施。感染防止のため表彰式は実施しなかった。Aクラス優勝は古原充氏、Bクラス優勝は原勉氏

(9) 食堂運営委員会 (事務局代理)

- ・食堂売上4月は、663,200バーツであった。タイ人顧客は1,868名、邦人顧客は555名、総顧客数2,423名、会員利用者延べ人数は108名、実数60名であった。(2020年3月28日(土)～4月30日(木)まで、新型コロナウイルス感染拡大のため政府の通達を受け休業であった。)

(10) 事務局報告

- ・4月9日(金)・10日(土)別館小会議室で古本販売会を開催した。図書館に収納できなかった寄贈本や図書館の古本を販売した。2,840バーツの収益があった。収益金は本館図書館・別館一般図書館の図書購入に充て、残額はチャリティー基金に繰入予定である。

・4月22日（木）に開催された定期総には、会場（理事会メンバー・事務局）参加18名・オンライン参加42名の合計60名であった。欠席委任状数は721名。現在、当日の様子を動画配信サービスYouTubeにて、5月30日（日）まで公開している。

・6月の会議日程を確認した。

8. 4月度理事会議事録承認

——> 異議なく承認された。

9. 理事会出席者（敬称略、順不同）

・島田会長、荻原、日時本、田中、福田各副会長、加藤（トヨタ）、堀尾、日高（丸紅）、猪股、太田、吉田、桐生、岩本、土田、竹井、日高（日高洋行）、富永、重松、金子各理事、朽木、大竹各監事、松前大使館代表、谷口日本人学校校長、森田 JICA（国際協力機構）所長、高橋報道代表、小田原バンコクスリウオンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作代表、事務局（熊本・村上・松田）